

2026年3月18日

各位

会社名 Chordia Therapeutics 株式会社
代表者名 代表取締役 三宅 洋
(コード番号：190A 東証グロース市場)
問合せ先 財務部長 岡谷 大
TEL : 03-6661-9543
MAIL : info@chorditherapeutics.com

rogocekib 拡大コホートにおける第 1 症例目への投与開始のお知らせ

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：三宅洋）は、rogocekib の米国第 1/2 相臨床試験（以下、「本試験」という。）において、拡大コホート（Initial Expansion コホート）における最初の症例への最初の投与が行われたことが確認できましたので、お知らせいたします。

当社は、本試験の安全性評価委員会からの推奨を受け、拡大コホートの開始を当社内で決定した後、その決定を速やかに各治験実施施設に通達しました。すぐに複数の施設から複数の候補症例が挙げられましたので、本試験の治験実施計画書の定めに従い、症例登録に向けたスクリーニング検査を計画通り進めてまいりました。これらの手続きを経て、このたび拡大コホートにおける最初の被験者への初回投与を実施いたしました。

当社は、引き続き被験者の安全性を最優先に、開発計画を着実に推進してまいります。
今後も、公表すべき進捗が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

本試験の詳細については、以下のウェブサイト：[clinicaltrials.gov/ \(NCT05732103\)](https://clinicaltrials.gov/ (NCT05732103)) をご覧ください。

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちのリードパイプラインである CLK 阻害薬 rogocekib（CTX-712）は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。rogocekib は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの rogocekib、MALT1 阻害薬 CTX-177 に加え、CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。



詳細は、当社ウェブサイト (<https://www.chorditherapeutics.com/>) をご覧ください。